

第67回大島地区スポーツ大会実施要項総則（案）

1 目的

第67回大島地区大会は、12市町村を会場として開催し、広く群島民にスポーツを普及して、健康増進と体力の向上を図り、併せて、地域スポーツの振興に寄与するとともに、本地区競技力の向上に努め、生活を明るく豊かにしようとするものである。

2 主催

大島支庁、大島教育事務所、一般財団法人奄美群島市町村体育協会

3 主管

奄美市、奄美市教育委員会、奄美市体育協会
大和村、大和村教育委員会、大和村体育協会
宇検村、宇検村教育委員会、宇検村体育協会
瀬戸内町、瀬戸内町教育委員会、瀬戸内町スポーツ協会
龍郷町、龍郷町教育委員会、龍郷町体育協会
喜界町、喜界町教育委員会、喜界町体育協会
徳之島町、徳之島町教育委員会、徳之島町体育協会
天城町、天城町教育委員会、天城町体育協会
伊仙町、伊仙町教育委員会、伊仙町体育協会
和泊町、和泊町教育委員会、和泊町スポーツ協会
知名町、知名町教育委員会、知名町スポーツ協会
与論町、与論町教育委員会、与論町体育協会

4 実施競技

実施競技は、下記の競技とする（23競技）。

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、柔道、ソフトボール バドミントン、弓道、剣道、ラグビーフットボール、ゲートボール 全空連空手道、カヌー競技、グラウンド・ゴルフ、ゴルフ、フルコンタクト空手道

5 期日・会場

(1) 競技

令和8年6月27日（土）～ 令和8年7月26日（日）

(2) 会場

開催市町村各会場（大島地区内12市町村）

6 競技方法及び実施決定

(1) 競技方法は市町村対抗とし、当該競技の実施要項に基づいて実施する。

(2) 大会の成立及び実施の決定については下記によるものとする。

ア 大会（競技）は、原則2市町村以上の参加で成立するものとし、チームが開催地入りした時点で、参加できるものとみなす。なお、この要件を満たさない場合は、運営委員会で協議し、決定する。

イ 荒天等による大会実施の可否決定は、（一財）奄体協と開催地実行委員会が協議の上、大会開催日2日前までに（一財）奄体協が決定し、各市町村へ通知する。

7 参加者

大島地区（奄美群島）内に居住し、各市町村を代表する者とする。

8 参加資格

(1) 参加者は、大会開催年の4月末日から、大会参加時まで引き続き当該市町村に居住または勤務していなければならない。ただし、(2)※の場合を除く。

(2) 参加者の所属の優先順位は、原則として、別表のとおりとする。

※ 別表における「一般」・「教員」の「所属の優先順位3位」の適用については、前項「7」の参加者であることを前提とし、(1)を満たしていてもなお、選手として選考されなかった場合に適用できるものとする。

(別表)

種別		所属の優先順位		
		1 位	2 位	3 位
成年	一 般	居 住 地	勤 務 地	出身中学校所在地 (出 身 地)
	教 員	勤 務 地	居 住 地	出身中学校所在地 (出 身 地)
	専門学校生	出身中学校または 出身高等学校所在地	居 住 地	
少 年		出身中学校所在地	居 住 地	学 校 所 在 地

※ 出身中学校所在地（出身地）の解釈については、本籍地を含む。（H18から）

(3) 上記のほか、競技別の参加資格は、各競技の実施要項によるものとする。

※ やむを得ない事情により、参加資格を満たすことができない場合は、大会を盛り上げることや競技人口が少ない地域における選手の出場機会を確保することを目的として、各競技団体の判断によりオープン参加を認めることができる。

ただし、大会運営や選手選考に支障を来たすことがないようにし、選手選考の基準となる順位は適用しないものとする。

9 表彰

(1) 団体：各競技種別の優勝チームに優勝旗・賞状を授与し、2・3位に賞状を授与する。

(2) 個人：個人種目・個人戦の優勝者及び2・3位に賞状を授与する。

※ 平成23年度から県民スポーツ大会に準じて、総合成績をつけていない。

10 参加申込

- (1) いずれの競技も、申込者は各市町村教育委員会教育長と各市町村体育・スポーツ協会会長の連名（押印不要）とし、市町村担当者は、期限までに（一財）奄体協会長宛てに申し込むこと。ただし、競技別実施要項において、別に申込先が示された場合は、（一財）奄体協会長と併せて、指定された申込先にも申込書を送付すること。
- (2) 各市町村担当者は、担当する市町村の参加について取りまとめ、各競技の参加者数及び参加チーム数を令和8年6月9日（火）までに（一財）奄体協事務局に報告する。また、（一財）奄体協事務局は、各競技の参加者数、参加チーム数を各競技団体に報告する。（※組合せ抽選会においては、この参加者数・参加チーム数をもって、抽選を行う。）
- (3) 各市町村担当者は、令和8年6月10日（水）の第2回運営委員会・抽選会において、参加申込書（選手名簿）を紙媒体で2部（（一財）奄体協用、競技団体用）持参すること。また、締切後のメンバー変更については、原則、各競技要項によるものとする。
- (4) 参加申込の様式は、競技別の実施要項で示されたもの以外は、所定の様式によるものとする。
- (5) 参加申込の主な流れ

主な流れ		担当者	期限・期日	備考
①	第1回競技理事会	競技理事	5月14日	要項総則の確認 等
②	競技別実施要項の作成・提出	競技理事	5月26日	各競技要項の作成 等 ⇒奄体協に提出
③	第1回運営委員会	各市町村 競技理事	5月28日	要項総則・各競技要項の確認 申込方法の確認
④	大会開催通知（大会参加の案内）	奄体協	5月29日	奄体協⇒各市町村に案内
⑤	参加申込書（選手名簿）の提出	参加チーム	6月8日	参加チーム⇒各市町村⇒奄体協
⑥	参加者・チームの取りまとめ・報告	各市町村	6月9日	各市町村⇒奄体協⇒各競技団体
⑦	第2回運営委員会・組合せ抽選会	奄体協	6月10日	組合せの確定
⑧	大会プログラム（大会冊子）等の作成	競技団体		⇒大会3日前までに奄体協へ
⑨	大会の開催・運営	競技団体 開催市町村	6月27日～ 7月26日	
⑩	選手選考	競技団体		
⑪	県スポ参加申込書（選手名簿）の提出	競技団体	7月30日	⇒奄体協に提出 ☞県スポ抽選会：8月3日
提出先	一般財団法人 奄美群島市町村体育協会	〒894-8507 奄美市名瀬永田町17-3 T E L : 0997-57-7389（直通：0997-69-3152） F A X : 0997-57-7394 E-mail : oshima-shido@pref.kagoshima.lg.jp（新保） amataikyo@train.ocn.ne.jp（今田）		
	各競技団体	各競技団体が定める提出先		

11 市町村役員団

各市町村団長1名・副団長若干名・総監督1名・総務若干名とし、その他顧問若干名を加えることができる。

12 総合開会式・総合閉会式

- (1) 総合開会式・閉会式は行わない。
- (2) 競技別開始式・終了式は競技毎に行う。

13 運営委員会

- (1) 本大会の企画運営については、運営委員会を組織して行う。
- (2) 運営委員会の構成は次のとおりとする。
(一財) 奄体協役員、市町村体育協会、大島教育事務所、市町村教育委員会
各競技団体代表、中体連代表、高体連代表
- (3) 競技の運営は、運営委員会の中に専門委員会を設けて行う。
- (4) 各競技の実施要項は、(一財) 奄体協競技団体選出理事と開催地実行委員会で原案を作成し、運営委員会で審議決定する。
- (5) 運営委員会の開催
 - ア 第1回運営委員会
 - 日時：令和8年5月28日（木）15:00～
 - 場所：大島支庁4階 大会議室
 - イ 第2回運営委員会・組合せ抽選会
 - 日時：令和8年6月10日（水）13:30～
 - 場所：名瀬公民館（旧金久分館）

14 抽選会・監督会議

- (1) 競技の組合せ抽選会は、第2回運営委員会で行う。
- (2) 監督会議は、各競技別実施要項による。

15 宿泊

- (1) 宿泊は、出場チームまたは各競技団体が責任をもって確保することとする。
- (2) 参加者の宿泊は、原則として開催市町村に宿泊するものとする。ただし、宿舎が不足する場合は、隣接市町村の宿舎を充てることができる。
- (3) 宿舎は、旅館（ホテル）、公共施設をもって充てるものとする。

16 弁当

出場チームが各自注文する。

17 輸送

輸送手段は、原則として、出場チームまたは参加市町村（個人・団体）が各自で確保する。ただし、参加市町村から依頼があった場合は、開催市町村が可能な範囲で協力する。

18 その他

- (1) 本大会に参加する監督・選手は、必ずスポーツ安全協会傷害保険等に加入する。各市町村は、保険加入状況を把握すること。
- (2) 各市町村は、健康診断の受診等による参加選手の健康状態の把握に努めるとともに、参加の可否を判断すること。
- (3) 本大会で発生した傷病等への対応については、応急処置に止めることとし、医療行為が必要な場合は、救急搬送等により医師による診断を受けるものとする。
- (4) 各競技の大会運営費は、別紙により（一財）奄体協が補助するが、各個人・団体の出場に係る経費（旅費・宿泊費等）は、補助しないものとする。
- (5) 年齢の算定基準は、令和8年4月1日とする。
- (6) 各競技の実施要項（大会プログラム）は、各競技団体が作成するものとし、プライバシー・個人情報保護の観点から、掲載内容には十分留意して作成する（年齢、住所等）。
- (7) 荒天等により、不参加市町村があった場合は、原則として、組合せ再抽選を行う。組合せ再抽選の判断については、競技団体理事・特別理事に一任する。
- (8) （一財）奄体協事務局（大島教育事務所内）に、第67回大島地区スポーツ大会実施本部を置く。
- (9) 開催市町村教育委員会に実行委員会事務局を置く。

【大島地区スポーツ大会実施本部・記録本部】

本 部	電 話	F A X	住 所
一般財団法人 奄美群島市町村体育協会 (大島教育事務所内)	0997-57-7389 0997-69-3152	0997-57-7394	奄美市名瀬永田町17-3

【開催市町村実行委員会事務局】

市町村	連絡先	F A X	住 所
奄美市	0997-52-1387	0997-53-9501	名瀬幸町25-8
大和村	0997-57-2154	0997-57-2271	大和浜100
宇検村	0997-67-2261	0997-67-2287	湯湾2937-83
瀬戸内町	0997-72-2905	0997-72-3434	古仁屋船津23
龍郷町	0997-69-4532	0997-62-2074	瀬留968-1
喜界町	0997-65-0229	0997-65-1998	赤連18番地の2
徳之島町	0997-82-2904	0997-82-2413	亀津7203
天城町	0997-85-5237	0997-85-2640	平土野2691-1
伊仙町	0997-86-4653	0997-86-2373	伊仙1842
和泊町	0997-92-0300	0997-92-2116	和泊10
知名町	0997-81-5151	0997-81-5153	瀬利覚2362
与論町	0997-97-2441	0997-97-4196	茶花1418- 1

県民スポーツ大会選手選考手順・派遣に関する事項

- (一財) 奄体協競技団体理事・特別理事及び各競技強化部長は、次の手順により、候補選手を選考し、県スポーツ協会に参加を申し込む。
- 1 大島地区スポーツ大会の事前の監督会議で、それぞれの競技の特性を踏まえて団体競技・個人競技の候補選手を選考する手続きを協議しておく。なお、団体種目については補強選手についても協議しておく。
 - 2 大島地区スポーツ大会終了後、直ちに各競技団体理事・特別理事及び各競技強化部長は、下記の基準で候補選手選考会を開き、指定する期日までに(一財) 奄体協事務局へ名簿(県民スポーツ大会申込書)を提出する。
 - 3 (一財) 奄体協事務局は、各競技団体から提出された選手選考資料をもとに大島地区選手団一覧表を作成する。
 - 4 (一財) 奄体協事務局は、令和8年7月23日(木)に競技団体理事・特別理事、各市町村担当者合同会を開催し、下記の県民スポーツ大会派遣選手選考基準に基づいて最終選考を行う。
 - 5 常務理事(大島教育事務所担当指導主事)は、令和8年8月3日(月)の第78回県民スポーツ大会地区担当者会・抽選会に出席し、参加申込みを完了する。
 - 6 (一財) 奄体協事務局は、各市町村教育委員会(社会体育担当者)に対し、大島地区代表選手一覧及び選手の所属市町村について確認し、選手派遣負担金を請求する。

県民スポーツ大会派遣選手選考基準

- 1 県民スポーツ大会への派遣は、地区スポーツ大会優勝チーム・優勝者を原則とするが、大島地区の代表として補強選手を加えた選抜チームを編制する。
- 2 県内に居住する大島地区出身生徒(高校生)・学生(専門学校生、大学生等)の補強についても補強選手の対象とする。
- 3 地区スポーツ大会で1位であっても、スポーツマンとして好ましくない者は、選考から除外する場合もある。
- 4 監督は、原則として地区スポーツ大会優勝監督とする。
- 5 荒天等で一部市町村のみで競技が実施された場合は、不参加市町村のチームや選手も選考の対象とする。
- 6 中止等により大会を実施できなかった競技がある場合、団体競技は過去3年間の成績を踏まえて選考し、個人競技はこれまでの成績や直近の実績、持ちタイム等を踏まえて選考する。